

科目名		担当者氏名	授業形式	単位	開講時期
栄養学特論Ⅱ		進士 ひとみ	講義	2	1年後期
必修・選択	修了要件	必修			
	資格要件				
学習目標	各種栄養素の機能と特性について学習し、消化吸収によって食物から得られた栄養素がエネルギー源として、あるいは生体の構成成分として異化・同化されることについて総合的に学習する。分子栄養学について学習する。				
授 業 計 画					
回	項 目	授 業 内 容			
1	栄養素の分類と機能	糖質・脂質・たんぱく質の分類と栄養学的機能			
2	生体の代謝調節(1)	3大栄養素の消化吸収			
3	生体の代謝調節(2)	3大栄養素と代謝とその調節			
4	生体の代謝調節(3)	代謝における無機質の機能			
5	生体の代謝調節(4)	ビタミンの分類と代謝における機能			
6	生体の代謝調節(5)	水分と電解質の機能と調節			
7	アルコールと栄養	アルコールの代謝と摂取の影響			
8	栄養と免疫(1)	生体の免疫機構			
9	栄養と免疫(2)	栄養素の摂取と免疫			
10	分子栄養学 (1)	遺伝形質・遺伝子多型			
11	分子栄養学 (2)	遺伝形質と栄養			
12	分子栄養学 (3)	遺伝子多型と生活習慣病			
13	栄養と食生活(1)	健康と食生活			
14	栄養と食生活(2)	疾病と食生活			
15	栄養と食生活(3)	加齢と食生活			
参 考 書	中坊幸弘・木戸康弘編「栄養科学シリーズ NEXT 基礎栄養学第2版」講談社サイエンティフィック 2009 厚生労働省「日本人の食事摂取基準」策定検討会報告書「日本人の食事摂取基準2010版」第一出版 2009				
学習上の注意 (自己学習、学外学習など)	目的に沿って自発的に学習を行うこと。				
評価の方法と時期	授業態度(10%)、出席(20%)、授業準備状況(20%)、定期試験(50%)。				